

令和 5 年度 グローバルクラス 募集要項



シンガポール日本人学校 中学部

I 募集・入級審査について(新中学1年生用)

1 募集定員

令和5年度 新中学1年生 30名程度

2 出願資格

- (1) シンガポール日本人学校中学部1年生への新入学を認められた者。

ただし日本の一条校以外(インターナショナル校など)から入級を希望される場合は、グローバルクラス入級審査とは別に本校への編入学試験に11月11日(金)までに合格する必要があります。編入学試験は、本校ホームページ上の「入学・編入」よりお申し込みください。また、シンガポール国外から編入試験をお申し込みの際は別途ご相談ください。

- (2) グローバルクラスの目指す生徒像に共感し、入級意志が固い者。

- (3) 新中学1年生で下記の英語力を有する者。

実用英語技能検定3級・TOEIC Bridge®旧形式試験130点、新形式試験(Listening16点, Reading19点)、
新形式試験(Speaking23点, Writing20点)、

TOEIC® Listening & Reading345点・TOEFL Junior® Standard640点

上記以上を満たさない場合は、出願資格はないものとする。

※TOEIC Bridge 新形式試験について、上記いずれかのみでかまいません。

※その他の英語資格については、個別にお問い合わせください。

3 入級審査の内容と合格及び入級者の決定

- (1) 上記「2 出願資格」を満たした志願者に、入級審査を行います。

- (2) 入級審査では、出願書類、学科試験、面接試験、課題作文の結果などを総合的に判断します。

- (3) 学科試験は、算数と理科の2教科で、試験時間はそれぞれ30分です。

- (4) 面接試験は本人のみで、日本語での面接と会話力を測る英語でのスピーキングチェックを行います。

- (5) 入級審査に合格した志願者が入級者となります。

4 入級審査日程および持ち物

- (1) 試験日 令和4年12月3日(土)

- (2) 試験会場 シンガポール日本人学校中学部ウエストコーストキャンパス

- (3) 時程

7:50 開門・受付

8:20 集合・諸注意

8:40 算数 入級資格確認試験 (30分)

9:25 理科 入級資格確認試験 (30分)

10:10 課題作文 (30分)

10:45 本人面接・英語スピーキングチェック開始 (※終わり次第、各自下校)

12:30 最終終了予定 (志願者数によって変更の可能性あります)

- (4) 持ち物

①筆記用具 ②上履き ③受験票 ④読書用の本など ⑤水筒

(※④および⑤は、面接の待ち時間に必要だと思う志願者のみ)

5 合格発表

- (1) 日時 令和4年12月6日(火)
- (2) 発表方法 志願者の指定された住所に合否通知書を郵送します。
12月9日までに、通知書が届かない場合に限りお電話で中学部にお問い合わせください。
※その他、電話やEmailでの合否のお問い合わせには応じられません。

6 入級審査受験上の注意

- (1) 集合時間に遅刻、欠席する場合は必ず電話で連絡をしてください。(＋65-6779-7355)
- (2) 受験票を忘れた場合などは、係の指示に従ってください。
- (3) 三角定規・コンパス・下敷き・計算機(※計算機能がついた時計)などは、試験中使用できません。
- (4) 携帯電話は、試験会場に入る前に電源をお切りください。
- (5) 体調については日ごろから十分に注意をし、試験に臨んでください。欠席等に対する追加受験はありません。また、本人が医療機関からのMCが出ている場合や、新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は試験を受けることができません。
- (6) 保護者の方は学内でお待ちいただくことができません。当日の朝、面接の終了予定時刻をお知らせ致しますので、校外にてお待ちください。
- (7) 開門時間より前に来られた場合は校門前でお待ちください。
- (8) 9:00までに受付が出来ない場合は、失格となります。
- (9) 面接の待ち時間があります。読書用の本や自習用具および水筒を持って来ても構いません。
- (10) 志願者数により、学科と面接の順番を入れ替える場合があります。
- (11) 受験時に必ず机の上に置くものは、受験票、鉛筆またはシャープペンシル、消しゴムのみです。机の上に置いてよいものは、ハンカチ、ティッシュ、時計です。鉛筆のキャップや消しゴムのケース、シャープペンシルの芯ケースなどはカバンにしまっておいてください。
- (12) 当日は、本校に駐車場はありませんので、お車でのご来校はお控えください。
- (13) シンガポール政府の感染症対策に従い、入級審査を実施します。政府発令により、対応方法が変更される可能性があることをご留意ください。

Ⅱ 出願手続きについて

1 出願期間 令和4年11月16日(水)～11月18日(金) 9:00～16:00 (シンガポール時間) ※書類必着

本校ホームページより出願来校予約の上、予約時間にご来校ください。予約のない方、および予約時間外に来校された方は入校できません。予約受付は11月1日(火)10時より開始します。本校ウェブサイトから行ってください。

2 出願に必要な書類

(1) 入級願書・受験票	本校所定の書式で提出ください。
(2) 成績表のコピー	小学5年生1年間及び小学6年生1学期の成績表(出欠状況を含む)のコピーを提出してください。(学校が発行する成績証明書は不要です) ①学校名、本人氏名が分かる部分の成績表のコピーを添付してください。 ②外国語で記載されている場合は、日本語訳をつけてください。 ③学期制が違う場合は、直前に発行された成績表までを提出してください。 ④コロナ禍の影響含め上記成績表が発行されないなど条件を満たさない場合、出願時の「成績表のコピーに関するチェックリスト」にその旨をご記入ください。
(3) 成績表のコピーに関するチェックリスト	必要事項の確認のために、「成績表のコピーに関するチェックリスト」を成績表のコピーに添付して提出してください。記入例②をご参考ください。
(4) 英語資格証明書のコピー	下記いずれかの英語資格の証明書のコピーを提出してください。 実用英語技能検定 3 級・TOEIC Bridge®旧形式試験 130 点、新形式試験 (Listening16点, Reading19点)、新形式試験(Speaking23点, Writing20点)・TOEIC® Listening & Reading345点・TOEFL Junior® Standard640点 ※TOEIC Bridge 新形式試験について、上記いずれかのみでかまいません 1. 一番上位の資格を提出してください。入級審査に用います。 2. 相当する資格について、ご心配な場合は事前に個別でご相談ください。
(5) 受験料	受験料は S \$ 107 (シンガポールドル・GST 込) です。 小切手または銀行振込でお支払いください。 ※現金やカードでのお支払いは受付できません。 〈小切手でのお支払いの場合〉 ・小切手宛先「The Japanese School Singapore」となります。 ・願書出願と同時に小切手をお持ちください。 〈銀行振込でのお支払いの場合〉 ・振込先詳細は願書出願時にお知らせします。 ・振込期限は 11 月 25 日(金)となり、学校側での着金確認をもって支払い完了となります。振込日での支払い完了とはなりませんのでご注意ください。 ・着金確認が出来ましたら、願書に記載された e-mail へ領収書を送信いたします。 ・銀行振込にかかる手数料は受験者の負担となります。 ・受験料の支払いが確認できない場合、受験資格を失います。

3 出願書類の提出方法

(1) シンガポール国内居住者

- ①上記の出願書類を揃えて、中学部事務室までお持ちください。全ての書類が揃っていないと、受理できません。
- ②窓口で受験票をお渡しいたします。受験票は、受験日に忘れずお持ちください。

(2) シンガポール国外居住者

- ①本校にご来校いただいて試験を受ける必要がございます。オンラインでの入級審査は行いません。
- ②出願書類をスキャンした PDF ファイルを Email に添付して送信してください。添付忘れ、記入漏れには十分お気を付け下さい。必ず PDF ファイルでの送信をお願いします。写真での送付は認めておりません。
【出願書類提出先メールアドレス】 otoiawase@sjscle.edu.sg
- ③受験料の納入が確認でき次第、受験票を Email で送付いたします。プリントアウトして受験日に忘れずお持ちください。
- ④受験日に書類の原本を提出いただきます。提出されない場合は受験資格を失います。
- ⑤Email 送信後、数日たっても本校からの連絡がない場合はお電話でお問い合わせください。
(+65-6779-7355)

4 入学願書 記入上の注意

表裏両面の枠内を、黒のボールペン(消えない筆記具)で、漢字は楷書体、ローマ字はブロック体でご記入ください。不備がある願書は受付できませんので、記入漏れにご注意ください。※併せて、記入例①をご参照ください。

<表面記入上の注意>

A 受験番号

- ・ 受験受付時に学校側で記載いたしますので、空白のままにしておいてください。

B 志願者氏名

- ・ 日本国籍の方は戸籍と同じ字体で記入し、ふりがなをつけ、パスポートと同じ綴りでローマ字も記入してください。下部「受験票」のローマ字名・氏名も必ず記入してください。
- ・ 日本国籍以外の方は、パスポートと同じ綴りでご記入ください。
- ・ 複数の国籍をお持ちの方は日本国籍氏名を記載してください。また、国籍欄にお持ちの国籍を全て記載してください。裏面には日本のパスポートを添付ください。(日本のパスポートがない場合、他国のパスポートを添付ください)
- ・ 生年月日は西暦でご記入ください。
- ・ 性別は該当するものに○をつけてください。

C 志願者現住所・在籍校

- ・ アルファベットまたは漢字でご記入ください。
- ・ 現住所は居住地の住所表記法に従い、郵便番号 (Postal Code) を必ずご記入ください。書類等の送付に使わせていただきます。
- ・ シンガポール国外の場合、電話番号は国番号からご記入ください。
- ・ 在籍校名は正式名称でご記入ください。
- ・ 在籍校がシンガポール日本人学校(2校のいずれかの学校)である場合は、在籍校の所在地のご記入は

必要ありません。

D 質問事項

- ・ 該当する項目に○を付けてください。
- ・ 特別な支援を必要とする場合、グローバルクラスでは受け入れができません。

E 保護者勤務先

- ・ アルファベットまたは漢字で記入し、電話番号は国番号からご記入ください。現住所は居住地の住所表記法に従い、郵便番号 (Postal Code) を必ずご記入ください。
- ・ 日系企業にお勤めの方は、日本における本社名および住所をご記入ください。日系企業でない場合には、本社の国籍のみ日本語でご記入ください。

F 自己推薦文

- ・ 志願者本人が、自分の長所・短所・特技などについて書いてください。
- ・ 自己推薦文のみ鉛筆書きでも構いません。

G 写真

- ・ 2枚は必ず同一のものをご使用ください。
- ・ 写真の裏面に氏名を記載してください。
- ・ 写真が剥がれ落ちないようにしっかりと貼り付けてください。
- ・ 次のような写真は受付できない可能性がありますのでご注意ください。

- ・ 髪の毛が顔にかかっている写真
- ・ 髪が目にかかっている、またはどちらかの目が隠れている写真
- ・ 目をつむっている写真
- ・ 写真サイズに対して顔の占める割合が大きすぎるまたは小さすぎる写真
- ・ マフラーやサングラスを着用している写真
- ・ 解像度の低い写真(全体的に不鮮明な写真)

<裏面添付の注意>

- ・ 各証明(パスポート等)のコピーは鮮明なものを貼り付けてください。文字や証明写真等が判別できないものは受付できない可能性がありますのでご注意ください。
- ・ 各証明(パスポート等)のコピーが剥がれ落ちないようにしっかりと貼り付けてください。

Ⅲ 入級手続きについて

1 入級に関わる費用について

入学金や授業料等、入学に必要な費用については、学校ホームページの「入学・編入」をご確認ください。なお、グローバルクラスとメインストリームクラスでは授業料が異なります。

2 入級手続きについて

合格者へは、入級手続き書類一式を1月上旬に郵送します。郵送書類案内に従い、入級手続き受付期間内に必要手続き(校納金支払い、必要書類提出等)を実施してください。

1. 6ヶ月以内に撮影
2. 正面を向いた本人の顔がはっきり確認できる
3. 本人のみが写っている
4. 上半身無帽で、頭部全体が写っている
5. 人物の後ろは薄く写っておらず白または薄い色
6. サイズ
(縦4.5cm×横3.5cm)
7. 写真の裏面に氏名を記載

※自己推薦文は志願者が自筆で記入して下さい。えんぴつで記入して構いません。



1. 6ヶ月以内に撮影
2. 正面を向いた本人の顔がはっきり確認できる
3. 本人のみが写っている
4. 上半身無帽で、頭部全体が写っている
5. 人物の後ろからは薄く写っておらず白または薄い色
6. サイズ
(縦4.5cm×横3.5cm)
7. 写真の裏面に氏名を記載

※本誌掲載は、出題時に学校側で記載します シンガポール日本人学校 中学部

受験番号 ※ 記入例②

志願者氏名 日本 新加

小学 5 年生 1 年間、小学 6 年生 1 学期の期間の成績表について、下記の事項をご記入ください。

1. 小学 5 年生

①学校名	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ※2 校ある場合は並べて書いてください	
②本人のものであることが分かるようにコピーされている。	はい ・ いいえ	
③出席すべき日数、欠席日数の記載がある	はい ・ いいえ	
④成績評価の段階 ※例：3 段階 良い順に A、B、C 10 段階 良い順に 10～1 など	段階	3 段階
	表記のされ方 (良い順に)	A、B、C

※上記の条件を満たさない場合の理由

2. 小学 6 年生

①学校名	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ※2 校ある場合は並べて書いてください	
②本人のものであることが分かるようにコピーされている。	はい ・ いいえ	
③出席すべき日数、欠席日数の記載がある	はい ・ いいえ	
④成績評価の段階 ※例：3 段階 良い順に A、B、C 10 段階 良い順に 10～1 など	段階	5 段階
	表記のされ方 (良い順に)	5～1

※上記の条件を満たさない場合の理由

学校から発行できない旨を伝えられたため。

3. 上記の内容に、相違ありません。

記入日 令和 4 年 11 月 17 日 保護者署名 日本 武

グローバルクラスによくいただく質問への回答

クラスの内容について

- 数学と理科を、日本語で学習するメインストリームクラスと比較して、日本語での理解が遅れはしないか気になっています。
 - 日本語で授業をしているメインストリームクラスと、指導する内容は同じです。また、日本語での学習については、週に1回の日本語での演習授業に加えて、予習や課題などの家庭での学習およびオンライン教材を並行して進めてもらいます。授業中は、日本人教員が常に学習のサポートをし、理解が深まるようにします。もちろん、前提として生徒自身に明確な自覚と努力をする気持ちをもって入級していただきます。
- イマージョン数学と理科で使用するテキストや指導方法はようになりますか。
 - 数学は啓林館の英訳版教科書を主に使用します。理科は啓林館の英訳版教科書に沿った英語のワークシートを使用します。指導方法は他のクラスと大きく変わりませんが、より自ら学ぶ姿勢を身に付ける指導を行っています。また、生徒の習熟度に応じてローカル校や世界標準として使われている教材等を取り入れることもあります。
英語・日本語の授業それぞれでテストや課題提出があるので、忙しくなります。
- メインストリームクラスと同じ生徒数および男女比率ですか。
 - 男女別の合格枠を設けることは考えておりません。男女比率については志願者によります。またクラスの生徒数もメインストリームクラスと比べ増減がある関係上、学級対抗の行事などはより助け合いが必要となることがあります。
- 生徒同士の会話は英語のみですか。
 - 基本的に教室内では生徒同士も英語を話すよう推奨をしています。ただ日本人学校という特性上、日本語でのコミュニケーションもないわけではありません。特にインターナショナル校と比べると英語を使う機会や必要性は少なくなってしまうますが、教員から英語でインプットしたものを、生徒同士英語と日本語で考え英語でアウトプットする過程で、両言語による深い学びを目指しています。
- 国際教養ゼミがあった時の下校バスはどうなりますか。
 - 国際教養ゼミを実施する金曜日の放課後については、自力下校をしていただくことになります。さらに、校外での活動も取り入れますので、その都度案内をいたしますが、自力下校へのご理解とご協力をお願い致します。
- メインストリームクラスの生徒との交流はありますか。
 - 部活動や委員会活動、登下校や行事の縦割り活動で交流があります。また、英語の授業も習熟度別で行っているので、他クラスの生徒と交わる事もあります。

- 選択授業を受けることはできますか。
 - 1, 2 年生はそれぞれ理科, 数学の英語の授業となるため受けることができません。3 年生では、メインストリームクラス同様選ぶことができます。
- 病欠などで授業を欠席した際は、授業のフォローなどがありますか。
 - グローバルクラスに関わらずメインストリームクラスにおいても、基本的には、自分で教員や仲間に聞きに行き、解決することが前提です。グローバルクラスのイマージョン数学と理科は、チームティーチングなので、日本語、英語、どちらの教員にでも聞くことが可能です。
- 入級後にグローバルクラスからメインストリームクラスへ編入できますか。
 - 次年度への進級時のみグローバルクラスからメインストリームクラスへ編入することができます。
※学年途中でのクラス変更は原則できません。

出願について

- 出願に必要な成績表のコピーがありません。出欠が記載されていません。
 - 出願時、「成績表のコピーに関するチェックリスト」にその旨を記載して下さい。
- 不合格になった場合に、再度グローバルクラスへの編入試験を受験することはできますか。
 - 前回の出願日より半年以上経過したのち、出願可能となります。ただし一度メインストリームクラスに入学・編入された場合は、学年途中でのクラス変更はできません。グローバルクラス学内編入審査は次年度への進級時のみの実施となります。

入級審査について

- 算数、理科の成績と英語力どちらを重視されていますか。
 - どちらを重視するという考えはありません。入級審査では、出願書類、学科試験、面接試験の結果などを総合的に判断します。
- 算数、理科の出題範囲は決まっていますか。
 - 標準的な日本の教育課程において小学 6 年生 11 月までの学習内容に準じた内容になります。
- 算数、理科の筆記試験の合格レベルはどの程度ですか。
 - 各教科で教科書の内容を中心としつつ、そこから少し難易度をあげた問題も一部出題します。
- グローバルクラス入級試験の過去問題は手に入りますか。
 - 過去の入級試験問題の開示は行っておりません。
- グローバルクラス入級試験の倍率はどの程度ですか。
 - これまでにグローバルクラス入級試験に関する倍率の開示は行っておりません。